|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 西暦 |  | 年 |  | 月 |  | 日作成 |

【様式３】

**JICA能力強化研修「学びの改善アプローチ」取り組みシート**

今まで自身が経験した基礎教育分野での国際教育協力の取り組みをふりかえりながら研修を進めていきます。基礎教育分野での自身の取り組みについて、研修内でふりかえりたいものを一つ選び、次の事項をご記載ください。①活動概要（目的と手法含む）②成果（目的達成度含む）③残された課題④教訓（自身が学んだこと）。

※最終裨益者（子供等の学習者）に対する成果・課題を中心に記載いただくと、研修を通して自身の活動の振り返りに役立つと思います。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 氏　名： |  | 取り組み期間： |  |
| 対象国： |  | | |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 活 動 概 要 | 活動概要（目的と手法含む）  *【記載例】*  *公教育へのアクセスができない国内避難民の子どもの学びを止めないために、XX県にて国内避難民及びホストコミュニティの子どもを対象に学習支援センターをXヶ所で開設・運営し、アラビア語や算数等の授業を実施した* | |
| 成果と課題 | 成果（目的達成度含む）  *【記載例】*  *・紛争影響下で公教育へのアクセスを絶たれていた国内避難民・ホストコミュニティの子どもそれぞれXX名に学習機会を提供できた（達成度100%）*  *・同子どもたちのうち、特別なニーズのある子どもたちにそれぞれに必要なサポート（心理的ケア、眼鏡、補聴器、松葉杖等）を提供できた（達成度100%）*  *・学習支援センターでのファシリテーターとして、国内避難民・ホストコミュニティのバランスを考慮の上、教授経験のある地域住民を雇用し、教授法や子どもの権利等に係る能力強化研修を実施した（達成度80%）* | 残された課題  *【記載例】*  *・学習内容に対する子どもの理解度・習熟度までをフォローできていない（学習機会の提供に留まっており、その機会のクォリティを保障できていない）* |
| 教訓 | 教訓（自身が学んだこと）  *【記載例】*  *・紛争影響下において教育にアクセスできるということが、子ども自身そして保護者にとって希望や精神的支えとなりうることを実感した* | |

※各項目の枠のサイズはご調整いただいて構いませんが、必ずA4 1枚になるように作成ください。